

2022年10月13日

各 位

ENEOSホールディングス株式会社

「第53回 ENEOS童話賞」の受賞作品が決定しました！

当社（社長：齊藤 猛）は、「第53回 ENEOS童話賞」の受賞作品を決定いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、1970年に童話賞を創設して以来、半世紀にわたって「心のふれあい」をテーマに、オリジナル童話作品を募集し、優秀作品を表彰するとともに、佳作以上の入賞作品すべてを1冊にまとめ、童話集「童話の花束」として、全国の保育園や社会福祉施設、海外の日本語学校などに寄贈してまいりました。また、「童話の花束」をチャリティー販売し、その売上金で児童福祉施設等の子どもたちの進学を支援する活動も行っており、昨年までに「ENEOS奨学助成制度」を通じ、累計8,033名の子どもたちへ約7億9千万円の寄付をしています。

今年度は、応募総数10,072編（一般の部9,160編、中学生の部398編、小学生以下の部514編）の中から、選考委員会による審査により、全33編の受賞作品を決定いたしました。

<最優秀賞・優秀賞（敬称略）>

	一般の部	中学生の部	小学生以下の部
最優秀賞	「遠い灯り」 小牧 昌子 （京都府）	「あめちゃん」 久保 窓佳 （大阪府）	「とある列車の物語」 奥田 康誠 （神奈川県）
優秀賞	「僕の好きな仕事は」 松田 静香 （大阪府）	「まるの涙」 園田 桃子 （茨城県）	「サクラ色のオモイ」 河原 穂乃 （東京都）
	「「あッ」といっしょに」 田村 淳 （和歌山県）	「桜のヘアピン」 川上 凜桜 （愛知県）	「かぶちゃんの大ぼうけん」 小林 想葉 （神奈川県）

※佳作および奨励賞は、添付資料1の「ENEOS童話賞 受賞作品一覧」をご覧ください

<選考委員（敬称略）>

- ・西本 鶏介（児童文学者）
- ・立原 えりか（童話作家）
- ・角野 栄子（童話作家）
- ・中井 貴恵（女優・エッセイスト）
- ・宮西 達也（絵本作家）
- ・薫 くみこ（児童文学作家）

【添付資料】

1. ENEOS童話賞 受賞作品一覧
2. ENEOS童話賞 選考委員プロフィール

以 上

第53回 ENEOS 童話賞 受賞作品一覧

〈敬称略：年齢・学年は2022年10月現在〉

〈一般の部 13作品〉

賞	作 品 名	氏 名	ふりがな	住所	年齢
最優秀賞	遠い灯り	小牧 昌子	こまき まさこ	京都府京都市	61
優 秀 賞	僕の好きな仕事は	松田 静香	まつだ しずか	大阪府大阪市	42
	「あッ」といっしょに	田村 淳	たむら あつし	和歌山県紀の川市	63
佳 作	栄吉さんのかかし	清水 邦夫	しみず くにお	埼玉県春日部市	70
	梅干し先生	星野 透	ほしの とおる	埼玉県所沢市	84
	種なしスイカの種あります	中村 正弘	なかむら まさひろ	福島県いわき市	78
	最後のバス	山本 博幸	やまもと ひろゆき	長崎県諫早市	65
	桜色治療院	吉田 洋子	よしだ ようこ	東京都中野区	68
奨 励 賞	ふりつ森	麓 美子	ふもと よしこ	茨城県つくば市	54
	ラーメン屋の約束	増田 信	ますだ まこと	東京都北区	41
	夕焼け診療所	白鳥 樹一郎	しらとり きいちろう	山形県山形市	71
	もういいよ	高田橋 昭一	こうだばし しょういち	東京都西東京市	63
	整備士	山崎 美早	やまさき みさ	高知県四万十市	50

〈中学生の部 10作品〉

賞	作 品 名	氏 名	ふりがな	住所	学年
最優秀賞	あめちゃん	久保 窓佳	くぼ まどか	大阪府高槻市	中学3年生
優 秀 賞	まるの涙	園田 桃子	そのだ ももこ	茨城県龍ケ崎市	中学2年生
	桜のヘアピン	川上 凜桜	かわかみ りお	愛知県名古屋市の	中学3年生
佳 作	キリコさんの窓	菊池 倫子	きくち ともこ	茨城県日立市	中学3年生
	雪の日に	桑島 紗良	くわじま さら	東京都世田谷区	中学3年生
奨 励 賞	魔法の望遠鏡	平舘 愛結	たいらだて あゆ	岩手県盛岡市	中学1年生
	星を見て	橘 咲希	たちばな さき	岩手県盛岡市	中学2年生
	夏休みの水泳練習	宮田 葵	みやた あおい	鹿児島県阿久根市	中学3年生
	お手紙	下田 啓太	しもだ けいた	神奈川県鎌倉市	中学3年生
	赤い首輪	SAVAZAKI KANO CAROLINA YUKARI	サバザキ・カノ・カロリナ・ユカリ	広島県福山市	中学2年生

〈小学生以下の部 10作品〉

賞	作 品 名	氏 名	ふりがな	住所	学年
最優秀賞	とある列車の物語	奥田 康誠	おくだ こうせい	神奈川県横浜市	小学5年生
優 秀 賞	サクラ色のオモイ	河原 穂乃	かわはら ほの	東京都杉並区	小学6年生
	かぶちゃんの大ぼうけん	小林 想葉	こばやし そうよう	神奈川県川崎市	小学2年生
佳 作	ゆみちゃんの手紙	伊藤 詩	いとう うた	静岡県富士市	小学6年生
	家具屋姫	長田 実桜	ながた みお	東京都目黒区	小学6年生
奨 励 賞	ナゾの葉っぱはだれのもの	小林 彩野	こばやし あの	神奈川県川崎市	小学4年生
	学校ミッション	久保田 凜	くぼた りん	東京都世田谷区	小学4年生
	お墓参りのひみつ	旭 優梨子	あさひ ゆりこ	茨城県牛久市	小学4年生
	ツバメな魚	高田 逢央	たかた あお	和歌山県和歌山市	小学4年生
	ミミズの国	所 恭平	ところ きょうへい	千葉県市川市	小学1年生

ENEOS 童話賞 選考委員の紹介

西本鶏介



奈良県に生まれる。昭和女子大学名誉教授。児童文学や児童文化に対する評論、作家・作品論、民話の研究、創作など幅広く活躍。絵本や民話の再話も多い。また坪田譲治文学賞、こころの絵本大賞などの選考委員もつとめる。近著に「おめでとうのさくらまんじゅう」（絵本塾出版）、「すずめのうんどうぼうしつくります」（金の星社）、「西本鶏介児童文学論コレクション（3巻）―巖谷小波文芸賞特別賞 受賞―」（ポプラ社）などがある。

立原えりか



東京都に生まれる。童話作家。「人魚のくつ」でデビュー。ユーキャンの「立原えりかの童話塾」塾長、広島アンデルセン、池袋コミュニティカレッジほかで童話創作教室の講師などをつとめる。代表作は「木馬がのった白い船」ほか、「うたってよ、わたしのために」（ポプラ社）、「あんず林のどろぼう」（岩崎書店）、詩集「あなたが好き」（大日本図書）、「王女の草冠」（愛育社）、近著に「立原えりかのグリム童話」（朝日学生新聞社）などがある。

角野栄子



東京都に生まれる。童話作家。主な作品に「魔女の宅急便」（福音館書店）、「なぞなぞあそびうた」（のら書店）、「ネッシーのおむこさん」（金の星社）、「アッチ コッチ ソッチのちいさなおばけシリーズ」「魔女からの手紙」「ちいさな魔女からの手紙」（ポプラ社）、「わたしのママはしずかさん」（偕成社）、「ファンタジーが生まれるとき」（岩波書店）、「ラストラン」「ナーダという名の少女」「トンネルの森 1945」（角川書店）、「角野栄子エブリデイマジック」（平凡社）、「境目なしの世界」（理論社）、「角野栄子の毎日いろいろ」、「『作家』と『魔女』の集まっちゃった思い出」（角川書店）近著に「ケケと半分魔女」（福音館書店）がある。2013 年に第 48 回東燃ゼネラル児童文化賞（現ENEOS児童文化賞）、2018 年に国際アンデルセン賞・作家賞受賞。

中井貴恵



女優・エッセイスト。数々の映画、ドラマに出演。現在は「大人と子供のための読みきかせの会」の代表をつとめる。2006 年より様々なジャンルの音楽と朗読を合体させた朗読公演「音語り」にも精力的に取り組んでいる。「あらしのよるに」「きいろいばけつ」「ナゲキバト」「晩春」「秋日和」「東京物語」「秋刀魚の味」などを全国で公演中。エッセイスト、絵本翻訳家として著作物多数。

宮西達也



静岡県に生まれる。絵本作家。人形美術、グラフィックデザイナーを経て絵本をかきはじめ。主な作品に「おまえうまそうだな」（ティラノサウルスシリーズ：ポプラ社）、「おとうさんはウルトラマン」「パパはウルトラセブン」（ともに学習研究社）、「ヘンテコリンおじさん」（講談社）、「にゃーご」（鈴木出版）、近著に「おかあさんごめんなさい」「ふしぎなヒーローやさん」（ともに金の星社）、「ちかてつサブちゃん」（ほるぷ出版）など多数。

薫くみこ



東京都に生まれる。児童文学作家。高島屋の広告デザイナーを経て、児童文学、絵本、童話の創作を始める。主な作品に「十二歳の合い言葉―12 歳シリーズ」（ポプラ社）、「あのときすきになったよ」（教育画劇）、「ハキちゃんの『はっぴょうします』」（佼成出版社）、「なつのおうさま」（ポプラ社）、近著に「ぞぞぞでんしゃ―赤いでんしゃシリーズ」（ひさかたチャイルド）、「スパイガール GOKKO シリーズ」（ポプラ社）「しらゆきちりか ちっちゃいな」（PHP 研究所）など多数。